

当院では総合医の後期研修医を募集いたします

JCHO 大阪みなと中央病院では、地域の在宅医療や介護施設、開業医の先生方と連携し、地域医療に寄与する総合医を目指す若手医師を募集しております。

JCHO 大阪みなと中央病院は、大阪市港区にある唯一の急性期病院で、地域の救急医療を支えるとともに、院内の健診部や大阪健康管理センターと連携した予防医療、病診連携・医療介護連携を通じ、地域住民の健康維持と医療に携わっています。

応募して頂きたいのは将来総合医として地域に根ざした医療を実践したい若手医師の方々です。特に、①地域の救急医療、在宅医療、予防医療に関わる医師、②総合内科（当院では「内科」と呼称）医師として臓器別専門医と連携し地域医療に貢献する医師（hospitalist）、③大学入局はしたくないが臨床研究や公衆衛生などに興味を持つ医師、として活躍したい方を求めています。

病院と周辺地域の概要

港区は大阪市の中でも高齢化が進んでいる地域の一つです。在宅医療に対する意識は高く、在宅医療の先生方が活躍されていますが、その数やコメディカルスタッフのマンパワーは将来的に十分とは言えません。当院においても訪問看護ステーションを開設し、総合医指導医を育成するなどサポート体制を充実していますが、当院が主にカバーする地域の人口を考えると、それだけでは対応できるものではありません。

当院は大阪市弁天町駅前に新築移転を予定しております。移転予定地は JR 大阪環状線と地下鉄中央線、国道 43 号線と中央大通り、阪神高速 16・17 号線が交差する位置にあり、多様な救急患者が来訪するものと予想されます。

勤務体制

当院では、総合医として参加いただく先生方には、①港区における在宅医療に関わる医師、②当院における初療・救急担当医師、③包括的機能評価を要する入院患者の担当医師として活躍して頂こうと考えています。①は、港区の在宅医療グループや介護施設の先生方が受け持つ患者さんのうち、病院による治療介入が必要となる可能性のある方を一緒に診療させていただき、必要があれば病院診療に移っていただくものです（リエゾン）。港区では家庭医療専門医をはじめ多様な経歴の先生方が在宅医療に活躍しておられます。この先生方の在宅での診療スタンスを身近で観る事により、地域で活躍する総合医としてのロールモデルが得て頂きたいと思えます。また当院からの訪問看護や訪問リハビリの対象者についても医師として参画いただきます。②においては救急搬送もしくは徒歩で来院された患者さんの初療に関わっていただきます。③は初療後に入院加療となった方のフォローです。総合医育成における指導医資格を取得する際に必要となる経験を得るために必要となります。

総合医がしばしば投入され疲弊してしまうシフト体制での当直は当院では考えていません。むしろ病院の管理当直体制に入っただき、当直明けの勤務負担を軽減する方針です。

待遇

勤務体制は基本的に JCHO の規定に準じますが、在宅医療に関わる部分や介護保険審査、医療介護連携など総合医に関わるべき職務などについては、別途相談させていただきます。また、超過勤務や管理当直時の実働時間や妊娠・育児中の勤務時間等についても規定に基づき対応いたします。高齢者医療研修会など個人の資格であるが病院の資格認定にも関わる研修については病院負担で参加して頂きます。

得られる経験

独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)は、加速度的に進む高齢化社会に必要な地域医療・地域包括ケアの要となる人材の育成を重要なミッションとしております。JCHO 版病院総合医(Hospitalist)育成プログラムはその代表的なもので、既にこの領域の著名人を招聘しての指導者講習会等が行われています。また当院は港区医師会と共同で大阪市港区の在宅医療・介護連携支援事業を受託しております。地域の病院・在宅医療・介護施設の連携の中心に立つことで、今後の総合医に求められる他職種との連携や組織運営に関する十分な経験が得られます。